



『秋を感じる行事・イベントと言えば・・・？』

美幌町地域包括支援センター所長 佐々木 将明

10月に入り秋も深まってきて、朝と夜の寒暖差も大きくなってきました。風邪をひかないようにしっかり体調管理をしていきましょう。



ところで、みなさんは秋を感じる行事・イベントと言えば何を思い浮かべますか？あるサイトを見ると、「5位：運動会」「4位：七五三」「3位：十五夜」「2位：紅葉狩り」「1位：ハロウィン」というランキングがありました。1位のハロウィンはあまり馴染みがなかったですが、最近はずっかり秋のイベントとして定着しました。今年も仮装して街に繰り出したり、子どもがお菓子をもらいに来る光景があちらこちらで見られるのでしょうか。楽しみです！



新入職員紹介

8月16日付で地域包括支援センターの社会福祉士として新規採用になりました渡邊哲夫と申します。新入職員ですが還暦に近い年齢です。出身地はチューリップ公園やサロマ湖がある湧別町です。これまでの職歴ですが、主に現場にて認知症や障がい等をお持ちの方々の介護を行ってきました。前職は美幌町の隣町（北見市）で成年後見の仕事を約4年間従事してきました。



日本は今後、団塊の世代が75歳以上となることで発生する『2025年問題』の超高齢社会を美幌町においても迎えます。社会福祉士として、住み慣れた土地（美幌町）で少しでも永く自分の『お家』で過ごして頂けるようにご本人様の想いを汲み取り、そして一緒に住みやすい環境づくりを考えていきたいと思ひます。

微力ではございますが、どうぞ宜しくお願いいたします。



障がい福祉懇話会

8月9日 18時30分から障がい福祉懇話会を開催し、29名の参加がありました。今回は始めに講話を聴き、その後グループワークを行いました。講話では少し前に誤解から不審者に間違えられて嫌な思いをされた方が当時のことを振り返り、本人・家族の思いを話し、誤解を解くために行った対策など体験談を聴くことができました。その後のグループワークでは講話を聴いて思ったこと、感じたこと、私たちとしてできることを話し合いました。



講話で家族が行った対策の1つにヘルプカード・マークを所持することがあげられました。ヘルプカード・マークは「見えない障がい」など外見からは分からなくても援助が必要な方が所持するものです。まだあまり知られておらず、グループワークでも周知と普及が課題として上がっていました。

今回の懇話会では、普段聴けない本人と家族が自分たちの身に降りかかった困難をどのように解決していったかを聴くことができた貴重な時間となりました。



男性介護者の会

10月24日(火) 午後1時半～午後3時

美幌町役場庁舎内 第2会議室(2階)

講師: アメニティ美幌居宅介護支援事業所
介護支援専門員 山谷 香澄 氏

「私の今の希望～これからの治療やケアについて」

興味のある方、参加希望の方はご連絡下さい♪

美幌町地域包括支援センター ☎75-3220 (石井)

おしゃべりカフェ

10月17日(火) ふらっとホームさらら(大通北3丁目5-2)

☕時間 14:00～16:00 ☕参加費 無料 ☕予約 不要

認知症に関心のある方もそうではない方も一度
参加してみませんか？

認知症地域支援推進員がいますので、気軽にお話してみませんか？

『ちょっとのぞき見👁️』『ぶらりお立ち寄り』 途中参加也大歓迎！



夏まつり特集

今回はあさひデイサービスセンターとグループホーム和とりさと館の夏まつりの様子をご紹介します。

あさひデイサービスセンターでは、4年ぶりに8月7日～12日の6日間納涼夏まつりを開催しました。職員が1か月かけて用意した射的・おはじきおとし・千本くじ・フリースローを楽しみました。最後は盆踊りとトロピカルドリンク・たこ焼きを食べて、笑顔溢れる、楽しい夏のひとときでした。



津別町山鳴太鼓保存会副会長の太鼓と北海盆踊りで盛り上がりました！



グループホーム和とりさと館では、8月6日夏まつりを開催予定でしたが、雨のため中止となりました。入居者様、ご家族様、町内会の方とみんな楽しく親睦を深めたいと準備していたおいしいご飯は入居様に食べていただきました。夏祭りは残念でしたが、今後は敬老会、クリスマス会の開催を予定しています。



電話：0152-75-3220 ファックス：0152-73-4787